

花
枯れていく
今この瞬間も
咲いている
全ては落けていく
みんな儂い
みんな尊い

藤井風

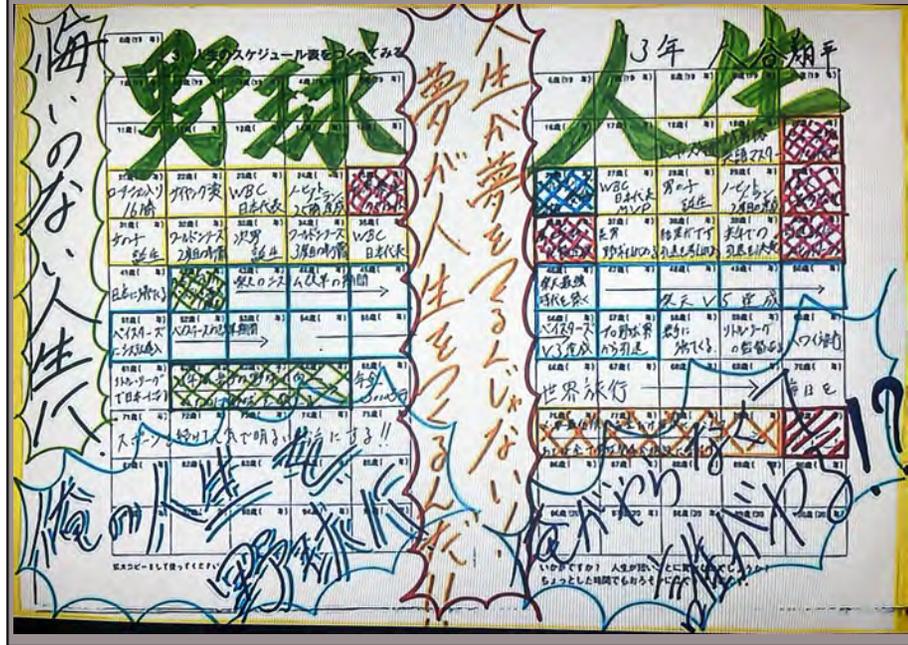
實相寺 花園會報

令和五年
十二月一日発行
發行所
臨濟宗妙心寺派
陽明山 實相寺
實相寺花園會
〒761-0450
高松市三谷町
1811番地1
TEL087-889-3838
編集發行人
山本文匡
<https://www.jissouji.net>
第176号

お寺の掲示板

今回は藤井風さんの新曲から引用させて頂きました。藤井風さんは岡山県出身の26歳で、年配の方にはあまり馴染みがないでしょうが、昨年末には紅白歌合戦にも出場しました。以前より死生観や人生観に関する歌が多く、「若いのに宗教的だな」と感じていましたが、今回の「花」は禅で説く「仏心」に通じるものがあると感じました。TVドラマの主題歌にもなっているそうなので、機会があれば是非ご視聴ください。

「大谷翔平選手に学ぶ」
11月中旬よりデイズニードで大谷翔平選手のインタビュー番組が公開されていますが、その中で紹介された大谷選手が高校3年生の時に書いた人生のスケジュール表を見て驚きました。真ん中に「人生が夢を作るんじゃない！夢が人生を作るんだ!!」と大きく書かれていたからです。
不都合なことは社会が悪い、親が悪い「親ガチャ」だ、とする人が多い現代日本で、18歳の大谷選手は「夢に向かって努力するからこそ人生が作られるのであって、恵まれた人生だから夢が持っているのでは無い」という自覚を持っていたというのは、やはり優れた人は違うと感心しました。



「本堂屋根の修復について」

9月の会報173号でも少しお知らせしましたが、昨今は円安やウクライナ紛争の影響などで建築部材が高騰し、将来的にも安くなる可能性が低いことから、本堂屋根の修復は早めに行った方が良いのではないかと思いい、5月に業者に見積もりを依頼しました。

その結果、①銅板では無くガルバ鋼板を使用し、現在の雨樋などを流用すれば総額約1500万円での葺き替えが可能なこと。

②現在、護持積立金のうち現金預金が1100万円あり、大体年80万円ずつ増えているので、5年後には1500万円に達する見通しなこと。

③来年度早々に契約した場合は、数年後の実施でも現在の見積額での施行を業者から提案されたこと。以上3点を踏まえて6月の第1回役員会で議論したところ、来年4月の総会までに会員皆様への周知を広めて総会に提案しよう、という結果になりました。

しかしながら、9月中旬に担当営業と上司である部長が来山し、建築部材に関して早めに確保することに対応出来るが、資材の運送費や現地で雇用する外注の人員費部分については、更なる高騰も予想される為、総額1500万円での施行確約は難しいとのことのお詫びと説明がありました。その後は役員会も開かれていな

いので、役員方にも達磨忌の際に少しお話した程度なのですが、住職個人としては、あまりこの計画を進める気持ちも無くなったのが偽らざる現在の心境です。

無理をして、計画を押し進めても実際の支払段階で、予算を超えてしまいますと、それを吸収するだけの余力が今の實相寺にはありません。また来年より3ヶ年ほどはご本山の遠諱事業に関して賦課金の値上げも予定されています。

一方、令和3年に更新した現在のJA共済が令和13年には満期を迎え、1300万円が返戻されます。その時には護持積立金の預金も1700万円以上になっていく予定ですので、合計3000万

円の原資があります。

勿論、それ迄に雨漏りが酷くなつたらどうするのか？放置することで屋根裏の木材も交換が必要になるのではないか？その後の共済はどうするのか？等々、全く問題が無い訳ではありませんが、今のところ雨漏りも落ち着いているようですし、それ以降の火災保険は一般の損保に移行するなどして、何とか皆様へのご負担が増えないように留意しながら、本堂屋根の修復計画は進めていきたいと考えています。

正式には、3月の第2回役員会で諮った上で、必要があれば来年総会で提案することとなりますが、取り急ぎ現状のご報告です。